

# 事前伺い

[平成20年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置

鳴門教育大学大学院 学校教育研究科  
教科・領域教育専攻

## 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 鳴門教育大学  
平成21年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局(課)名 経営企画本部

職名・氏名 課長・<sup>イ</sup>池<sup>タ</sup>田<sup>トシ</sup>敏<sup>オ</sup>勇

電話番号 088-687-6012

(夜間) 088-687-6000

F A X 088-687-6040

e-mail ski.kikaku@jim.naruto-u.ac.jp

(注)1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「 大学大学院 ……」と記入してください。

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「 大学 学部」

・学部の学科の設置の場合：「 大学 学部 学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「 短期大学 学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「 大学大学院 研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「 大学 学部 学科(通信教育課程)」

# 目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
(1)	設置者	1
(2)	大学名	1
(3)	大学の位置	1
(4)	調査対象研究科等の名称，定員，入学者の状況等	2
(4)-	調査対象研究科等の名称，定員	2
(4)-	調査対象研究科等の入学者の状況	2
(4)-	調査対象研究科等の在学者の状況	2
(4)-	調査対象学部等の退学者等の状況	3
2	授業科目の概要	4
(1)	授業科目表	4
(2)	授業科目数	1 1
(3)	未開講科目	1 2
(4)	廃止科目	1 2
(5)	授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」	1 2
(6)	「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合	1 2
3	既設大学等の状況	1 3
4	教員組織の状況	1 4
5	その他全般的事項	1 5

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 鳴門教育大学

## (2) 大学名

鳴門教育大学

## (3) 大学の位置

〒772-8502  
徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地

(注) 『(3) 大学の位置』は、対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。

(4) 調査対象研究科等の名称，定員，入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 2 様式は，平成19年度開設の博士後期課程の場合（平成21年度までの3年間）ですが，開設年度に合わせて作成してください。（修業年限が2年以下の場合には欄を削除し，4年以上の場合には，欄を設けてください。）  
 3 定員を変更した場合は，備考欄に変更前的人数，変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。

(4) - 調査対象研究科等の名称，定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
学校教育研究科 教科・領域教育専攻  修士(教育学)	年  2	人  140	人  280	基礎となる学部名等  学校教育学部

(注) 「備考」欄に基礎となる学部等の名称を記入してください。

(4) - 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度 平成20年度	平成21年度	平均入学定員 超過率	備考
A 入学定員	( )人 140	( )人 140	0.67	入学定員において，社会人に限定した入学定員枠を設けていない。
志願者数	( 24 ) 125	( 27 ) 113		
受験者数	( 24 ) 121	( 26 ) 107		
合格者数	( 23 ) 116	( 26 ) 107		
B 入学者数	( 20 ) 96	( 24 ) 92		
入学定員超過率 B / A	( ) 0.68	( ) 0.65		

- (注) 1 ( )内には，社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 2 「平均入学定員超過率」欄には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については，小数点以下第3位を切り捨て，小数点以下第2位まで記入し，平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(4) - 調査対象研究科等の在学者の状況

学年	報告年度 平成20年度	平成21年度	備考
1年次	[ 10 ] 96	[ 10 ] 92	
2年次	[ ]	[ 9 ] 93	
計	[ 10 ] 96	[ 19 ] 185	

(注) 1 [ ]内には，留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度	計 [ 1 ] 3	計 [ 10 ] 96	[ 10.0 %] 3.1 %
	うち平成20年度入学者 3人	うち平成20年度 96人	
	(主な退学理由) ・就職 1人 ・除籍 2人		
平成21年度	計 [ 0 ] 0	計 [ 20 ] 188	[ 0.0 %] 0.0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 96人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 92人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 [ ]	計 [ ]	[ ] % %
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(注) 1 [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学

・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

## 2 授業科目の概要

< 学校教育研究科 教科・領域教育専攻 >

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教職共通科目	学校教育の人間形成的役割	1前		2								
	現代の諸課題と学校教育	1前		2								
	子ども理解と生徒指導	1前		2								
	子どもの発達支援	1前		2								
	小計(4科目)	-	0	8	0	0	0	0	0	0	0	
言語系コース	日本古典語研究	1・2前		2		1						
	日本古典語演習	1・2後		2		1						
	現代日本語研究	1・2前		2			1	4			職位の変更(講師から准教授に変更)(20)	
	現代日本語演習	1・2後		2			1	4			職位の変更(講師から准教授に変更)(20)	
	日本文学研究	1・2前		2				1			担当教員の採用(21)	
	日本文学演習	1・2後		2				1			担当教員の採用(21)	
	日本文学研究	1・2前		2		1						
	日本文学演習	1・2後		2		1						
	言語教育基礎論	1・2前		2		1	1	4			職位の変更(講師から准教授に変更)(20)	
	日本語教育学研究	1・2前		2		1						
	社会言語学研究	1・2前		2							集中 隔年開講 より体系的な履修計画とするため、隔年及び集中講義による開講(20)	
	対照言語学研究	1・2前		2							集中 隔年開講 より体系的な履修計画とするため、隔年開講(20)	
	日本語文法研究	1・2前		2			1					
	日本語教育学演習	1・2後		2		1						
	社会言語学演習	1・2前		2							集中 隔年開講 より体系的な履修計画とするため、隔年開講(20)	
	言語習得・発達論	1・2前		2							集中 隔年開講 より体系的な履修計画とするため、隔年開講(20)	
	日本語文法演習	1・2後		2			1					
	日本語音声表現研究	1・2前		2			1					
	日本語語彙論	1・2後		2			1					
	日本事情・日本文化	1・2後		2								
	日本語	1・2前		2			1					
	日本語	1・2前		2			1					
	日本語	1・2後		2			1					
	日本語	1・2後		2			1					
	英語学研究 (英文法理論)	1・2前		2		1	4				職位の変更(准教授から教授に変更)(21)	
	英語学研究 (言語表現)	1・2前		2			1	4			職位の変更(講師から准教授に変更)(21)	
学習英文法演習	1・2後前		2			1	4			職位の変更(講師から准教授に変更)(21) 集中 教員異動予定(10.1)のため、前期・集中に変更(21)		
学習英文法演習	1・2後		2		1	4				職位の変更(准教授から教授に変更)(21)		
言語教育基礎論	1・2前		2		1	1	4			教授退職(20)、職位の変更(准教授から教授、講師から准教授に変更)(21)		
英米文化研究 (文化史)	1・2後前		2					1		担当教員の採用及びこれに伴う前後期の配当変更(21)		
英米文化研究 (現代文化研究)	1・2前		2		1							

	英米文化研究 (言語文化研究)	1・2前後	2				1			担当教員の採用及びこれに伴う前・後期の配当変更(21)
	英米文学応用演習	1・2後	2		1					
	英米文学応用演習	1・2前	2							
	アカデミック・ライティング	1・2後	2				1			
	アカデミック・ライティング	1・2前	2				1			
	パブリック・スピーキング	1・2前	2				1			
	小学校英語教育演習	1・2後	2		4	1				教授退職(20) 担当教員の配置(21)
	小計(38科目)	-	0	76	0	5	5 3	2	0	0
社会系 コース	四国遍路と地域文化	1・2前	2			4 3	2 3			職位の変更(准教授から教授に変更)(20) 集中フィールド主体の授業内容であるため、集中講義に変更(20)
	歴史学研究	1・2後	2		1					
	歴史学演習	1・2前	2		1					
	歴史学研究	1・2前後	2				1			より体系的な履修計画とするため、前・後期配当変更(21)
	歴史学演習	1・2前後	2				1			より体系的な履修計画とするため、前・後期配当変更(21)
	歴史学研究	1・2前	2				1			
	歴史学演習	1・2後	2				1			
	地理学研究	1・2前	2		1					
	地理学演習	1・2前	2		1					
	地理学研究	1・2後	2		1					
	地理学演習	1・2後	2		1					
	地図表現学研究	1・2前	2		1					
	地図表現学演習	1・2前	2		1					
	地理学実習	1・2後	1		2					
	法学・政治学研究	1・2前	2				1			
	法学・政治学演習	1・2後	2				1			
	社会学研究	1・2前	2		1					
	社会学演習	1・2後	2		1					
	経済学研究	1・2前	2				1			
	経済学演習	1・2後	2				1			
哲学・倫理学研究	1・2前	2		1						
哲学・倫理学演習	1・2前	2		1						
公民系文献研究	1・2後	2		2	2					隔年開講 より体系的な履修計画とするため、隔年開講に変更(20)
	小計(23科目)	-	0	45	0	6 5	5 6	0	0	0
	代数学研究	1・2前	2		1					
	代数学演習	1・2前	2		1					
	幾何学研究	1・2後	2		1					
	幾何学演習	1・2後	2		1					
	解析学研究	1・2後	2		1					
	解析学演習	1・2後	2		1					
	数理科学研究	1・2後	2				1			
	数理科学演習	1・2後	2				1			
	エネルギー・物質と環境特論	1・2前	2				1			
	電磁気学特論	1・2前	2		1					
	原子物理学特論	1・2後	2		1					
	物性物理学特論	1・2前	2				1			

自然系 コース	有機化学特論	1・2前	2		1		1	4	職位の変更（助教から講師に変更）(20) 隔年開講 より体系的な履修計画とするため、 隔年開講に変更(20)			
	物理化学特論	1・2後	2			1			隔年開講 より体系的な履修計画とするため、 隔年開講に変更(20)			
	無機化学特論	1・2後	2		1		1	4	職位の変更（助教から講師に変更）(20) 隔年開講 より体系的な履修計画とするため、 隔年開講に変更(20)			
	環境化学特論	1・2前	2		1 2		1		教授退職(20) 助教の講師昇任による担当科目の追加(21)			
	化学特別実験	1・2後	1		4	1	1		教授退職(20) 助教の講師昇任による担当科目の追加(21) 隔年開講 より体系的な履修計画とするため、 隔年開講に変更(20)			
	化学特別実験	1・2後	1		1	4	1		隔年開講 より体系的な履修計画とするため、 隔年開講に変更(20) 助教の講師昇任による担当科目の追加、 これに伴う担当教員の変更(21)			
	分子生物学特論	1・2前	2		4				教授退職(20) 集中 より体系的な履修計画とするため、 集中講義に変更(21)			
	細胞生物学特論	1・2後	2		2 4		4		職位の変更（准教授から教授に変更）(20)			
	進化生物学特論	1・2前	2				1					
	生物科学実験	1・2後	1		4		1		1	生物科学実験 担当教授退職に伴う 担当教員の変更(20)		
	生物科学実験	1・2後	1		2 4		4		4	職位の変更（准教授から教授に変更）(20) 教授退職に伴う担当教員の変更(20)		
	地球惑星物質学特論	1・2前	2		2 4		4			職位の変更（准教授から教授に変更）(20)		
	地球科学特論	1・2前	2		2 4		4			隔年開講 より体系的な履修計画とするため、 隔年開講(20)		
	地球科学特論	1・2前	2		2 4		4			隔年開講 職位の変更（准教授から教授に変更）(20)		
	地質学・古生物学特論	1・2前	2		2 4		1 2			職位の変更（准教授から教授に変更）(20)		
	地学実験法特論	1・2後	2		2 4		1 2			職位の変更（准教授から教授に変更）(20)		
	小計(28科目)	-	0	52	0	9	6 8	1 0	1 2	0		
	領域等 内容科目	芸術系 コース	声楽発声法	1・2前	2		1					
			歌唱表現演習	1・2後	2		2					
			音楽劇総合演習	1・2前	2		1					
声楽アンサンブル			1・2後	2				1				
ピアノ演奏基礎演習			1・2前	2		1		1				
ピアノ演奏法			1・2前	2		1		1				
学校教材ピアノ伴奏法			1・2前	2		4		1			授業活性化を目的とする担当教員 (教授1, 准教授2)の年度ロー テーションにより, 教員(准教授) へ変更(20)	
管弦打楽器演奏基礎			1・2前	2				1				
管弦打楽器総合演習			1・2前	2				1				
室内楽(器楽)			1・2後	2				2				
ソルフェージュ研究			1・2後	2				1				
指揮法基礎演習			1・2前	2				1				
楽曲分析研究			1・2前	2			1					
作曲法基礎演習			1・2後	2			1					
絵画制作研究			1・2前	2			1		1			
油画制作演習			1・2後	2					1			
平面造形演習	1・2後	2			1							
版画制作演習	1・2前	2			1							



	彫刻制作研究	1・2後	2		1						
	塑造制作演習	1・2前	2		1						
	石彫制作演習	1・2前	2			1					
	デザイン制作研究	1・2後	2		1						
	視覚デザイン演習	1・2前	2		1						
	映像デザイン演習	1・2後	2				1				
	工芸制作研究	1・2後	2								
	陶芸制作演習	1・2前	2								
	総合造形研究	1・2後	2					2			
	芸術学研究	1・2前	2					1			
	芸術学演習	1・2後	2					1			
	小計(29科目)	-	0	58	0	8	8	0	0	0	
専 門 科 目	スポーツ人間学研究	1・2前	2				1				
	スポーツ人間学演習	1・2後	2				1				
	スポーツ社会学研究	1・2前	2		1	4				職位の変更(准教授から教授に変更)(20)	
	スポーツ社会学演習	1・2後	2		1	4				職位の変更(准教授から教授に変更)(20)	
	学校体育経営研究	1・2前	2				1				
	学校体育経営演習	1・2後	2				1				
	体育・スポーツ心理学研究	1・2後	2		4					集中 より体系的な履修計画とするため、 嘱託講師による集中講義に変更(20)	
	体育・スポーツ心理学演習	1・2後	2		4					集中 より体系的な履修計画とするため、 嘱託講師による集中講義に変更(20)	
	運動学研究	1・2前	2		1						
	運動学演習	1・2後	2		1						
	スポーツ・バイオメカニクス研究	1・2前	2				1				
	スポーツ・バイオメカニクス演習	1・2後	2				1				
	スポーツ・トレーニング研究	1・2前	2				1				
	スポーツ・トレーニング演習	1・2後	2				1				
	スポーツ情報研究	1・2前	2		1	2					
	スポーツ情報演習	1・2後	2		1	2					
	学校保健学研究	1・2前	2		1						
	学校保健学演習	1・2後	2		1						
	健康科学研究	1・2前	2		1						
	健康科学演習	1・2後	2		1						
	運動生理学研究	1・2前	2		1						
	運動生理学演習	1・2後	2		1						
	情報処理研究	1・2前	2		1						
	コンピュータ科学研究	1・2後前	2				1			集中 担当教員の採用、これに伴う前・後 期の配当及び集中から通常講義へ変 更(21)	
	生 活 ・ 健 康 系 コ ー ス	エネルギー工学研究	1・2前	2		1					
		エネルギー工学演習	1・2前	2		1					
機械工学研究		1・2前	2		1						
機械工学演習		1・2後	2		1						
材料及び加工学研究		1・2前	2				1			助教の准教授昇任による担当科目の 追加(21)	
材料及び加工学演習		1・2後前	2				1			隔年開講 助教の准教授昇任による担当科目の 追加、これに伴う前・後期配当及び 通常開講への変更(21)	
木質材料加工法演習		1・2前	2				1		4	職位の変更(助教から准教授に変 更)(20)	
光工学研究	1・2後	2							隔年開講		

	情報科学研究	1・2前	2		1	4				職位の変更(准教授から教授に変更)(20)			
	コンピュータ科学演習	1・2後	2			1				担当教員の採用(21)			
	シミュレーション研究	1・2前	2							集中 より体系的な履修計画とするため、 集中講義に変更(20)			
	計算流体力学研究	1・2後	2		1								
	計算流体力学演習	1・2後	2		1								
	デジタル制御研究	1・2後	2		1								
	信号情報処理研究	1・2前	2		1								
	画像情報処理研究	1・2後	2		1	4				職位の変更(准教授から教授に変更)(20)			
	プログラミング演習	1・2後	2			1							
	情報応用演習	1・2後	2			1							
	情報技術研究	1・2後	2		1								
	家族・ジェンダー研究	1・2前	2		1								
	家族・ジェンダー論演習	1・2後	2		1								
	生活経営学研究	1・2前	2		1								
	生活経営学演習	1・2後	2		1								
	衣生活学研究	1・2前	2			1							
	衣生活学演習	1・2後	2			1							
	食生活学研究	1・2前	2		1	1							
	食生活学演習	1・2後	2		1	1							
	住生活学研究	1・2前	2			1							
	住生活学演習	1・2後	2			1							
	小計(53科目)	-	0	106	0	12	44	11	40	0	4	0	
国際 教育 協力 コース	国際教育協力研究	1・2前	2			4							集中 専門性を重視し、授業内容の充実を図るため、嘱託講師による集中講義に変更(20)
	国際教育協力演習(現地演習事前・事後教育)	1・2後	2		1	1		1					集中 現地演習を効果的に行うため、集中講義に変更(20) 授業内容充実のため、担当教員を追加(20)
	国際教育協力演習(現地演習)	1・2後	2		1	1		1					集中 現地演習を効果的に行うため、集中講義に変更(20) 授業内容充実のため、担当教員を追加(20)
	国際教育協力特論(理数科教育)	1・2前	2					2					授業内容充実のため、担当教員を配置(20)
	国際教育協力特論(IT教育)	1・2後	2					2	1				授業内容充実のため、担当教員を追加(20)
	国際教育協力特論(教員研修)	1・2前	2					2					授業内容充実のため、担当教員を配置(20) より体系的な履修計画とするため配当年次変更(20)
	実践英語研究(日常活用英語)	1・2前	2					2	4				授業内容充実のため、担当教員を配置(20) 職位の変更(講師から准教授に変更)(21)
	実践英語研究(学校教育活用英語)	1・2後	2					2	4				授業内容充実のため、担当教員を配置(20) 職位の変更(講師から准教授に変更)(21)
	実践英語演習(活用英語)	1・2後	2					3	4				集中 JICA短期留学生との協力により授業内容を充実させるため、集中講義に変更(20) 授業内容充実のため、担当教員を追加(20) 職位の変更(講師から准教授に変更)(21)
	実践英語演習(現地活用英語)	1・2後	2					3	4				集中 JICA短期留学生との協力により授業内容を充実させるため、集中講義に変更(20) 授業内容充実のため、担当教員を追加(20) 職位の変更(講師から准教授に変更)(21)

	国際教育IT活用研究	1・2前		2		4	2				専門性を重視し、授業内容の充実を図るため、担当教員を変更(20)
	国際教育IT活用演習	1・2後		2		4	2				専門性を重視し、授業内容の充実を図るため、担当教員を変更(20)
	小計(12科目)	-	0	24	0	1	4 4	1	0	0	
言語系コース	国語科教育学研究	1・2前		2		1					
	国語科教育学演習	1・2後		2		1					
	国語科授業研究	1・2前		2			1				
	国語科授業演習	1・2後		2			1				
	国語科教材開発研究	1・2前		2		1	4				職位の変更(准教授から教授に変更)(20)
	国語科教材開発演習	1・2後		2		1	4				職位の変更(准教授から教授に変更)(20)
	日本語教育法研究	1・2前		2		1					
	日本語教育法演習	1・2後		2		1					
	日本語教育実習	1・2後		2		1	1				集中 より体系的な履修計画とするため、 集中講義に変更(20)
	英語科教育特論	1・2前		2		1					
	英語科教育特論	1・2前		2			1				
	英語科教育特論	1・2前		2		4	1				教授退職(20) 担当教員の配置(21)
	英語科教育演習	1・2後		2		1					
	英語科教育演習	1・2後		2			1				
英語科教育演習	1・2後		2			1					
小計(15科目)	-	0	30	0	4	4 5	0	0	0		
社会系コース	現代の諸課題と社会認識教育	1・2後		2		4					より体系的な履修計画とするため、 兼任教員に変更(20)
	社会科教育学研究	1・2前		2			1				准教授退職(20) 担当教員の採用(21)
	社会科授業研究	1・2後		2			1				
	社会科教材開発演習 (地理領域)	1・2後		2			1				准教授退職(20) 担当教員の採用(21)
	社会科教材開発演習 (歴史領域)	1・2前		2			1				
社会科教材開発演習 (公民領域)	1・2後		2		1						
小計(6科目)	-	0	12	0	1	2	0	0	0		
自然系コース	数学科教育学研究	1・2前		2		1	1				
	数学科教育学演習	1・2後		2		1	1				
	数学科授業研究	1・2前		2		1					
	数学科教材開発研究	1・2前		2		1	1				
	数学科教材開発演習	1・2後		2		1	1				
	理科教育学研究	1・2後		2		2 4	2 3				教授退職(20)、職位の変更(准教授から教授に変更:2人)、担当教員の配置(准教授)(20) 隔年開講 より体系的な履修計画とするため、 隔年開講(20)
	理科授業研究	1・2後		2		2 4	2 3				教授退職(20)、職位の変更(准教授から教授に変更:2人)、担当教員の配置(20) 隔年開講 より体系的な履修計画とするため、 隔年開講(20)
	理科教材開発研究 (物質とエネルギー)	1・2後		2		1 3	1				隔年開講 より体系的な履修計画とするため、 隔年開講に変更(20) 教授退職(20) 担当教員(教授)の体調を考慮し、 担当を解除(21)
	理科教材開発研究 (自然環境と生物)	1・2後		2		4 2	2				隔年開講 より体系的な履修計画とするため、 隔年開講に変更(20) 職位の変更(准教授から教授に変更:2人)(20)
自然科学史	1・2後		2		1 3	3 4				教授退職:2人(20) 担当教員を配置:2人(20)	
領域等 方法科											

目	小計(10科目)	-	0	20	0	6 8	4 5	0	0	0		
	芸術系コース	音楽科授業研究	1・2後		2		1					集中 より体系的な履修計画とするため、 集中講義に変更(20)
		音楽科授業演習	1・2前		2		1					
		音楽科教育研究	1・2前		2			1				
		音楽教育史研究	1・2前		2			1				
		美術科教育学研究	1・2前		2							
		美術科授業研究	1・2前		2		1					
		美術科教材開発研究	1・2前		2							
		美術科教育研究法演習	1・2前		2		1					
	小計(8科目)	-	0	16	0	2	1	0	0	0		
	生活・健康系コース	保健体育科教育学研究	1・2前		2		1					隔年開講 より体系的な履修計画とするため、 担当教員へ変更, 隔年開講(20)
		保健体育科教育学演習	1・2後		2		1					隔年開講 より体系的な履修計画とするため、 担当教員へ変更, 隔年開講(20)
		体育授業計画研究	1・2前		2		1					隔年開講 より体系的な履修計画とするため、 隔年開講(20)
		体育授業計画演習	1・2後		2		1					隔年開講 より体系的な履修計画とするため、 隔年開講(20)
体育教授学研究		1・2前		2		1						
体育教授学演習		1・2後		2		1						
技術科教育研究		1・2前		2		1						
技術科教育演習		1・2後		2		1						
教育と情報活用		1・2前		2							集中 隔年開講 より体系的な履修計画とするため、 集中講義に変更(20)	
情報科教育研究		1・2前		2							集中 隔年開講 より体系的な履修計画とするため、 隔年開講(20)	
情報科教育研究		1・2前		2							隔年開講 集中 より体系的な履修計画とするため、 集中講義に変更(20)	
家庭科教育学研究		1・2前		2		1						
家庭科教育学演習		1・2後		2		4		1			教授退職予定に伴う変更(21) 担当教員の採用(21)	
家庭科授業・教材開発研究	1・2後		2		1 2	1				教員配置計画に基づき、担当を解除 (20)		
小計(14科目)	-	0	28	0	5 6	1	1 0	0	0			
国際教育協力コース	国際教育現地理解研究	1・2前		2							集中 より体系的な履修計画とするため、 集中講義に変更(20)	
	国際教育現地理解演習	1・2後		2			2				より体系的な履修計画とするため、 担当教員を配置(20)	
	国際教育現地理解演習	1・2前		2			2				より体系的な履修計画とするため、 担当教員を配置(20)	
	国際教育教材開発研究	1・2前		2		1	1	1			授業内容充実のため、担当教員を追 加(20)	
	国際教育教材開発演習	1・2後		2		1	1	1			授業内容充実のため、担当教員を追 加(20)	
	国際教育教材開発演習	1・2前		2		1	1	1			授業内容充実のため、担当教員を追 加(20)	
小計(6科目)	-	0	12	0	1	2 4	1 0	0	0			
応用実践科	広領域コア科目	学力形成と授業改善	1・2後		2			2 4	4			職位の変更(講師から准教授に変 更)(20)
		子どもの規範意識の形成と授業経営	1・2後		2			1				
		現代社会と情報・思考・コミュニケー ション	1・2後		2		1	1				
		環境科学と人間教育 - 地域からの省 察 -	1・2後		2							
		グローバル時代の文化、人間そして教 育	1・2後		2							
		教師のための声とからだことば	1・2後		2		2 4	1 2				職位の変更(准教授から教授に変 更)(20)
		学校危機管理研究	1・2後		2							学校危機管理能力向上に資するた め、新規科目を開設(21)

目	小計(7科目)	-	0	14	42	0	3	2	5	0	4	0	0		
	教育実践フィールド研究	1・2通	4				48	49	40	44	2	3	0	3	教員の異動等に伴う変更(20)(21)
	小計(1科目)	-	4	0	0	48	49	40	44	2	3	0	3	0	
課題研究	課題研究	1通	4			52	49	44	4	3	1	3		教員の異動等に伴う変更(20)(21)	
	課題研究	2前	2			52	49	44	4	3	1	3			
	小計(2科目)	-	6	0	0	52	49	44	4	3	1	3	0		
合計(256科目)	-	10	499	501	0	52	49	44	4	3	1	3	0		

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 3	科目 252	科目 0	科目 255	科目 3	科目 253	科目 0	科目 256	
				[ ]	[ 1 ]	[ ]	[ 1 ]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	社会言語学研究	2	1・2前	専門	選択	隔年開講
2	対照言語学研究	2	1・2前	専門	選択	隔年開講
3	公民系文献研究	2	1・2後	専門	選択	隔年開講
4	有機化学特論	2	1・2前	専門	選択	隔年開講
5	物理化学特論	2	1・2後	専門	選択	隔年開講
6	地球科学特論	2	1・2前	専門	選択	隔年開講
7	光工学研究	2	1・2後	専門	選択	隔年開講
8	理工教育学研究	2	1・2後	専門	選択	隔年開講
9	理科教材開発研究 (物質とエネルギー)	2	1・2後	専門	選択	隔年開講
10	保健体育科教育学研究	2	1・2前	専門	選択	隔年開講
11	保健体育科教育学演習	2	1・2後	専門	選択	隔年開講
12	教育と情報活用	2	1・2前	専門	選択	隔年開講
13	情報科教育研究	2	1・2前	専門	選択	隔年開講

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「大学の所見」 隔年開講により対応しており、学生は在学中に履修可能である。  
 「学生への周知方法」 シラバス(冊子・ウェブページ)により周知している。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.05}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。  
 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: 1)  
 3 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 4 「(4) 廃止科目」は、設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。  
 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

### 3 既設大学等の状況

大学の名称	鳴門教育大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
学校教育学部 学校教育教員養成課程	年 4	人 100	年次 - 人	人 400	学士 (教育学)	倍 1.15	昭和61年度 平成12年度	徳島県鳴門市鳴 門町高島字中島 748番地	

(注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者が、すでに設置している大学の学部、学部の学科について状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

2 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。

3 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。

4 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成 年より学生募集停止」と記入してください。

#### 4 教員組織の状況

< 学校教育研究科 教科・領域教育専攻 >

専任教員数

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
49	50	99	0	52	49	101	0	
( 50 )	( 47 )	( 97 )	( 0 )	[ 3 ]	[ 1 ]	[ 2 ]	[ ]	

「教員数」の「設置時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在(就任年月に達していない者を含む)の状況を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。  
(記入例：1名減の場合： 1)



## 5 その他全般的事項

< 学校教育研究科 人間教育専攻 >

### 情報提供に関する事項

#### 設置計画書等

- a ホームページに公表の有無 (  有 ・ 無 )
- b 公表時期 ( 未公表の場合は予定時期 ) ( 平成 2 1 年 6 月 2 9 日 )
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画書等」掲載ページへのリンク  
(  承諾する ・ 承諾しない )
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス  
( [http://www.naruto-u.ac.jp/01\\_soumu/0102\\_kikaku/m-secchikeikaku.htm](http://www.naruto-u.ac.jp/01_soumu/0102_kikaku/m-secchikeikaku.htm) )

#### 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (  有 ・ 無 )
- b 公表時期 ( 未公表の場合は予定時期 ) ( 平成 2 1 年 6 月 2 9 日 )
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク  
(  承諾する ・ 承諾しない )
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス  
( [http://www.naruto-u.ac.jp/01\\_soumu/0102\\_kikaku/m-secchikeikaku.htm](http://www.naruto-u.ac.jp/01_soumu/0102_kikaku/m-secchikeikaku.htm) )

(注) 「情報提供に関する事項」の「 」について、現在は未公表であり、今後公表を予定している場合、公表後の取扱いについて記入してください。

また、「 」又は「 」の「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「 」について、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

大学設置室メールアドレス : [d-secci@mext.go.jp](mailto:d-secci@mext.go.jp)

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先( 大学) 」としてください。

